

## うつ病ころの電話相談（沖縄県総合精神保健福祉センター）

### 【概要】

社会構造の変化や複雑化する社会生活の中でうつ病をはじめ心の問題を抱えた人が増加傾向にある。電話という身近な手段により気軽に相談できることで、広く県民のころの健康づくりに資する。

### 【大綱の分類】

- 1(2) 地域自殺対策の政策パッケージの作成
- 7(1) 地域における相談体制の充実と支援策、相談窓口情報等の分かりやすい発信

### 【政策パッケージ分類】

- 基本 1 地域におけるネットワークの強化
- 重点 2 勤務・経営
- 重点 3-1 相談支援、人材育成の推進
- 重点 4 無職者・失業者
- 重点 5 高齢者

【事業実施年度】 1986年6月より開設 2020年度拡充

【事業予算】 3,334,346円

### 【利点】

- ▼身近な手段で専門家に相談できる機会を提供することで、相談しやすくなり、悩みなどの軽減を図る
- ▼相談事例について事例検討を行い、ケースへの適切な対応を図る
- ▼外部相談員を配置することでより多くの相談へ対応できる

### 【実施に至るまで】

#### 電話回線を増やした背景

- ①相談対応の電話回線が1回線であり、深刻な内容等だと一人にかかる時間も長くなるため、「ころの電話相談が通話中のため相談ができない」等の声が多かった。
- ②年間2000件前後の相談が寄せられており、相談件数は年々増加傾向であった。

#### 計画を立てる上での工夫

- ①相談員が相談を受けやすいよう環境を整備した。

#### 事業の具体的な取組

##### ▼電話回線の増設

- ・電話機購入
- ・電話回線等の配線工事

##### ▼相談室の増室

- ・エアコンの設置
- ・パソコン購入
- ・ネット環境の整備（LAN配線工事等）

##### ▼相談員の増員

- ・外部相談員の確保のため沖縄県公認心理師協会のメーリングリストを活用

【成 果】

- ▼相談件数  
 専用回線：2,873 件  
 事務所：406 件  
 合 計：3,279 件（自殺関連：87 件）
- ▼相談件数が前年比の 1.3 倍
- ▼自殺の相談件数も前年比の 1.7 倍

相談内容及び対象者・通話者(こころの電話相談)

(R2年度)

区 分 相 談 内 容	対象者				通話者				
	男	女	不 明	合 計	本 人	家 族	関 係 機 関	そ の 他	合 計
1 病気等に関する事	1,561	671	15	2,251	2,028	182	11	30	2,251
2 性格行動上の問題	14	4		18	7	8	1	2	18
3 人間関係に関する問題	118	131	5	254	191	53		10	254
4 性に関する事	23		1	24	21	3			24
5 依存の問題	145	46	8	199	88	74	22	15	199
6 教育しつけに関する事	2	2		4		2	2		4
7 思春期の心身の悩み	7	2	1	10	6	4			10
8 非行・反社会的行動に関する事	2			2		2			2
9 不登校・いじめ・その他不適応に関する事	8	9		17	5	9	1	2	17
10 そ の 他	201	205	94	500	329	65	53	53	500
合 計	2,081	1,070	124	3,279	2,675	402	90	112	3,279
割 合 (%)	64	33	4		82	12	3	3	
再 掲	ひきこもり	4	5		9	3	6		9
	う つ	32	60	2	94	70	19	1	94
	自 殺	35	48	4	87	66	7	4	87

【補 足】

- ▼特になし

【課 題】

- ▼外部相談員の確保

**【事業種別】** うつ病こころの電話相談  
**【準備期間】** 6ヶ月程度  
**【人 数】** 2人  
**【人口規模】** 約1,476,000人  
**【財政規模】** ¥751,404,000,000  
**【自治体負担率】** 50%（地域自殺対策強化交付金）  
**【事業対象】** 心の悩みをもつ県民  
**【支援対象】** 心の悩みをもつ県民  
**【委託の有無】** 無し  
**【実施主体・問合せ先】** 沖縄県立総合精神保健福祉センター  
 TEL : 098 (888) 1443  
 Mail : xx031151@pref. okinawa. lg. jp

【参考資料・文献】

- ▼特になし